

## 地域おこし協力隊 7月レポート

- 2日 片桐刃物さんと機械のメンテナンスや刃物の交換等を行う。
- 3日 授産所に依頼された商品のサンプル作り。
- 4日 喬木村の飯伊森林組合に行き新しい施設の見学、所長と話し合い。
- 5日 ミラーのフレーム作り。もらった櫟（イチイ）の木の皮むき。
- 6日 上村の木工センターの見学、管理人の方と意見交換。材と工具を分けてもらう。
- 9日 作業台用のイスのサンプル作り。
- 10日 作業台用のイス作り。
- 11日 作業台用のイス作り。
- 12日 作業台用のイス作り。藤井さんとミーティング。
- 13日 作業台用のイス作り。
- 16日 作業台用のイス作り。24脚完成。
- 17日 作業台の材と必要部材の買い出し。
- 18日 作業台の作成。
- 19日 作業台の作成。
- 20日 諏訪にて長野県の地域おこし協力隊のミーティングに参加。
- 23日 作業台の作成。
- 24日 役場の依頼で岩塩を置く台の作成。
- 25日 作業台の作成。4台完成。
- 26日 工具や材を置く棚の作成。商品を置く棚の作成。
- 27日 トイレの表示の作成。シャッターの周りを塗装。
- 30日 オープン準備。看板の作成。ゴミ箱の作成。
- 31日 仮オープン。サンプル作り。

7/3 1 について仮オープンを迎えました。

と言っても建物の整備や備品作りに追われ、お客様が来館されたとき、十分な対応が出来る準備はまだ十分とは言えない状況です。

7月に作った備品の一部です。



作業台を4台と作業台用の工作椅子24脚です。

廃材の建具を利用して棚を作ったりもしました。



今後の課題は、まだ正式な名称が決まっていないのでまともな看板が出せていないこと、ご来館された方が使用する工具と材が不足していること、木工体験をされに来た方に対するメニューが不足していること、入口がシャッターのみであること、ご利用価格が決まっていないこと等多く残されております。

これらの課題をクリアーし、完璧な状態でお客様を迎えられるよう早く準備を進めていかなければなりません。